

1 年学年だより

安宅中学校 1 年学年だより

No.10 2021.9.9

運動会！

9月4日（土）に小松市総合体育館で運動会が行われました。コロナ禍により様々な制限の中での開催となりましたが、生徒たちは競技や演技に全力で取り組んでいました。特にウォームアップ期間から練習に取り組んできたダンスは、中学校で初めての運動会とは思えないほど素晴らしいものでした。

運動会後に生徒が書いた作文には、「先輩みたいに後輩に教えられるような上級生になりたい！」「全力で楽しむことができた！」という言葉が目立ちました。今年の運動会で学んだことを生かして行ってほしいです。

〇運動会の様子

・ 1 組



熱く盛り上がった運動会

私が運動会で心に残ったことの 1 つ目はダンスです。初めての団活からたくさんの時間をかけておぼえた振り付けは運動会が終わった今でもおぼえています。3 年生が中心となり丁寧に教えてくれたおかげで毎日の団活がとても楽しかったです。本番でも練習通り大きな失敗はなくダンスを楽しんで青団で踊ることができてよかったです。安宅の伝統である洋楽ダンスが私たちが 3 年生になった時もつながるように、今回の 3 年生のようにダンスリーダーが中心となり、1,2 年生を引っ張っていける学年になりたいと思いました。

そして、心に残ったことの 2 つ目はリレーです。走るのがあまり得意ではない自分がリレーにでてとても緊張していましたが、やってみるととても楽しかったです。何よりも応援の声がとても大きくて、盛り上がっているのが待っている時でも伝わって、ラストスパートの 3 年生が走っている時はその場が熱く燃えているように盛り上がっていました。走っている人、それを近くで見る人も上から見る人もドキドキしていたと思います。

中学校初めての運動会がこれだけ楽しいということが知れてよかったです。これから先あと 2 回ありますが、やっている人みんなが楽しめるものが 1 番いいなと思いました。とても楽しかったです。



先輩の姿から学んだ運動会

僕は運動会で成長したと思います。その一つが先輩たちの姿です。団活動では、はじめダンスが踊れず覚えるのを諦めていたけど、先輩たちダンスリーダーが教えてくれて僕もダンスができるように家でもたくさん練習しました。出来ないことでも諦めずに練習する大切さを知りました。印象に残った競技の一つは 8 の字です。練習のときの回数は少なかったけど、本番は一回もひっかからず 213 回もいけてクラスの全員が喜んでいいたとき、クラスの一体感を感じました。二つ目はリレーです。僕は出ていなかったけど見ていてとても感動したし、みんな全力でバトンをつなげるところがとても応援したくなりました。中学校の運動会は楽しいだけではなく気づきもありました。運動会を考えてくれた三年生の先輩方や先生方に対する感謝と楽しかったことは中学校を卒業しても忘れないと思うし、こういう運動会を三年生になったときにできるように頑張りたいです。



学んだこと

中学生になってはじめての運動会、先輩方のおかげでたくさん学ぶことができました。はじめてのダンス。不安でいっぱいでした。だけど先輩や友達が一生懸命教えてくれました。正直、自分はおどれているかなとか、焦りでいっぱいでした。それから、一人でたくさん練習し、自分なりにおどりることができました。その時、すごく気持ち良かったです。私は、今までダンスは「嫌だな〜」とか「やりたくないな〜」と思っていたけど、今回の経験で「ダンスって楽しい」と思うことができました。また、1 年 1 組で頑張った 8 の字とびで全校 1 位をとれたこと、すごく嬉しかったです。練習では、団結力が全然なく、なかなか良い結果が出ていなかったけど、いろいろ工夫して本番、みんな一つになれたこと、すごく嬉しかったです。競技の場だけでなく、観戦している時も、赤団と青団の先輩方みんなすごく頑張って応援しているなど感じました。それだけ勝ちたいという気持ちがあるんだなと思いました。その姿を見て、一生懸命することの大切を学べました。小学校の時は、自分が 1 位をとるために頑張っていたけど、中学生になり、先輩のため、仲間のために頑張るんだなと思いました。

・2組



初めての運動会

私は、運動会で先輩の姿を見て、何事にも全力でやっている姿がかっこいいなと思いました。私はめんどくさがり屋なので、ある程度できていればいいかなと思っていたけど、先輩の全力で頑張っている姿を見て私も頑張ろうと思いました。私たち一年生が負けて、悔しがっているときに先輩たちが挽回してくれて、すごいなと思いました。自分が苦手な競技でも一生懸命頑張っている姿を見て私もあんな風になりたいなと思いました。

私が一番印象に残っているのはダンスです。なぜなら3年生が1から考えたダンスを4日という短い期間で覚えて、みんなが楽しんで踊れたからです。私はダンスリーダーで、先に振付を覚えていたけど、みんな覚えるのが早くてびっくりしました。分からないことは、先輩が優しく教えてくれて、分からないところを「分からない」と言いやすい空気を作ってくれて、すごいなと思いました。私たち1年生にとって、初めての運動会でダンスも初めてで、どうしたらいいか分からない状態だったけど、「こうやってね」と優しいアドバイスをもらえたりしてすごく心強かったです。私は人に教えることができるか不安だったけど、「できるよ。」と言ってもらえてうれしかったです。

また、玉入れで一つも入らなかったらどうしようと思っていたら「落ち着いてやったらできるよ」と言ってもらえて、落ち着いてやったら思ったよりたくさん入って先輩ってすごいなと思いました。



僕の大切な運動会

運動会で学んだことは、みんなで協力して、最大の力を発揮できたことです。自分一人じゃ出せない力も、みんなで協力することによって一人の力よりも何倍も大きい力を出せることを学べたことです。

先輩たちの姿を見て、「やっぱりすごいなあ～先輩たちは」と思いました。ダンスのときはすごい真剣で、まちがえることなくキレイに踊っていたし、玉入れの時は、僕たちが入れられなかった分を先輩たちがいっぱい入れてくれました。

来年は、今よりもっともっとダンスやいろいろな競技を精一杯がんばって、一個下の学年に負けられないように努力して、来年も自分のチームが勝てるように家やいろいろな所で練習したいです。仲間との絆や友情がすごく深まってすごく楽しい運動会になったと思います。コロナがなくなって早く家族や他の人にも今の自分の姿を見せたいです。



仲間と協力して勝ちとった運動会

僕は、運動会で学んだことがあります。仲間の大切さです。仲間がいないと何もできないし、一人でも何もできない。でも、仲間がいると競技ではより一層協力できて楽しくできました。

先輩のリレーを見てびっくりしました。最後まで諦めずに全力で走り続けていて、逆転勝ちでした。諦めずにやればまだ可能性があるを知り、とてもかっこいいと思いました。

来年は、僕たちが先輩のように何事も諦めずに向かっていきたいです。僕は、後輩に「かっこいいな」と思われて、みんなに「諦めるな」ということ、「挑戦してほしい」ということを伝えて、先輩たちが作った運動会を繋げたいです。